



高山西ロータリークラブ

例会報告

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 会長 古橋 直彦
- 幹事 遠藤 隆浩
- 会報委員長 塚本 直人
- 大垣共立銀行 高山支店 4 F



冬の滝 蜘蛛 康介

<会長の時間>

本日は古橋会長がお休みなで代りを務めさせていただきま。会長の時間と言う事で、最近感動した話をさせて頂きたいと思ひます。

11月7日土曜日、文化会館で行われた高山市社会福祉大会に参加させて頂きました。これは社会福祉協議会の主催で毎年行われており、前半が長年福祉活動に貢献されている個人・団体の表彰があり、今年は、田近先生主宰の「親子ふれあい塾」が筆頭に表彰されました。家族間の関係が希薄になりつつある現状を危惧し、親子で体験する中で絆を確認していく。そんな思いで、いろんな活動を続けておられます。まったくのボランティアで続けて行く事は大変だと思ひますが、今後とも長く続けられる事を願っています。

そして後半は佐野有美さんと言う 25 歳の娘さんの講演でした。彼女は先天性四肢欠損症と言う事で、生れつき両腕が無く、足は短い左足とその先に 3 つの指しかありませんでした。そして右足は無く 1 本の指だけがついている状態で生まれたそうです。そんな彼女ですが後援会中は乙武洋匡（ひろただ）さんが乗って見える様な車いすに乗って、ステージ上を動きまくり、右の方に左の方にと語りかけ、明るく前向きで、素晴らしい話でした。

彼女が生まれて来た時ご両親は本当に悩まれ、生きていても苦勞するだけと手をかけようと言われたそうです。その時有美さんが偶然ニコッと笑ったそうです。その無邪気な笑顔を見て、この子と一緒に生きて行こうと決心されたそうです。

保育園の時友達にお化け・怖いと言われたそうです。「私はお化けじゃない」心の中で叫びつつ、「怖くないよ。友達になつてね」と言って輪に入って行ったそうです。また同じ頃スイミングスクールに行つて 100m 泳げるようになったそうです。彼女の頑張りを物語るエピソードの一つかなと思ひます。

すぐ上にお姉さんが居て、甘えたい盛りの時有美さんに両親を取られて寂しい思いも一杯したと思ひます。ご両親も彼女が自立していく為に鬼になった事もあると思ひます。そして何より彼女が前向きに頑張つて来たからこそ、今では家族 4 人、笑顔一杯の家庭になっているそうです。

彼女の本にこう書いてありました。 — 歩んできた道は、決して平坦なものではありませんでした。でも私のそばには差し伸べてくれる手がありました。いつも励ましてくれる声がありました。食事が出来た、字が書けた、小学校に入る事が出来た、お化粧が一人で出来た。そんな小さなことも努力なしではかなえる事が出来ませんでした。でもそのコツコツと積み重ねる事で、絶望から希望へ、涙から笑顔へと変わって行った。 —



彼女は講演の中で、当たり前反対は何ですかと聞いていて、『ありがとう』と答えています。やつて当たり前、出来て当たり前、でも出来ない事もある。周りの人に助けられて感謝する大切さを言っているのだと思ひます。

25 歳のお嬢さんに、いろんなことを感じさせられた講演会でした。

<幹事報告>

- ◎RI 会長より
 - ・年末のご挨拶
- ◎可茂ロータリークラブより
 - ・創立 30 周年記念式典 ご招待状
 - 日時 平成 28 年 2 月 6 日(土) 式典 10:30~祝宴 12:30~
 - 会場 シティホテル美濃加茂
- ◎ガバナー・地区大会実行委員長より
 - ・地区大会ご参加の御礼
- ◎高山 RC より
 - ・クラブ創立 60 周年記念式典・祝賀会ご臨席御礼
- ◎濃飛グループガバナー補佐、高山 RC 会長、IM 実行委員長より
 - ・濃飛グループ IM 報告書
- ◎一般社団法人比国育英会バギオ基金より
 - ・2014 事業報告書の送付と基金へのご寄付のお願い



<例会変更>

- 高山中央 …… 12 月 21 日(月)は、忘年例会のため、18:30~ 銀水庵 に変更
- 12 月 28 日(月)は、定款第 6 条第 1 節により、休会
- 平成 28 年 1 月 4 日(月)は、定款第 6 条第 1 節により、休会
- 1 月 11 日(月)は、新年家族例会のため 18:00~ ひだホテルプラザに 変更

<受贈誌>

RI 日本事務局 (財団室 NEWS)、社団法人高山市文化協会 (広報高山の文化)

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	31 名	0 名	31 名	45 名	68.89%
本日	32 名	—	32 名	45 名	71.11%

世界へのプレゼントになろう

例会報告

＜本日のプログラム＞ お祝い

◎会員誕生日

向井 公規 12. 21
新井 典仁 (当日欠席) 12. 1



◎夫人誕生日

挾土 貞吉 輝子 さん 12. 12
長瀬 達三 佳奈子 さん 12. 3
井上 正 麻里亜 さん 12. 24
田邊 淳 智子 さん 12. 4

◎結婚記念日



大村 貴之
H12. 12. 25

← 鴻野 幸泰
S61. 12. 1



← 遠藤 隆浩
H23. 12. 30

◎出席表彰

ナシ

◎在籍周年記念表彰

ナシ

◎3ヶ月表彰

・大村 貴之 ・塚本 直人 ・平 義孝

年次総会

2016～2017 年度 役員・理事候補者についてご承認いただきましてありがとうございます。皆様のご協力を心からお願いいたします。

会長エレクト 井辺 一章



理事				役員				二〇一六～二〇一七年度 役員・理事 候補者
直前	前任	幹事	副幹事	会長	副会長	幹事	副幹事	
遠藤 隆浩	下屋 勝	田中 正躬	遠藤 幸泰	古橋 直彦	垣内 秀文	伊藤 松彦	塚本 直人	井辺 一章
斎藤 比古	下屋 勝	田中 正躬	遠藤 幸泰	古橋 直彦	垣内 秀文	伊藤 松彦	塚本 直人	井辺 一章

ニコニコ委員会

委員長

田中 晶洋

今日はニコニコ委員会の担当例会ということなのですが、私、最近介護の勉強をしております、その中で人間の知



能についてこんなことが書いてありました。人間の知能には「流動性知能」と「結晶性知能」があるそうです。「流動性知能」とは新しいことを学習したり新しい環境に適応する能力で、30歳～40歳でピークを迎え、それ以降は低下していく知能です。残念ながら私もだんだん低下して行っています。もう一つの「結晶性知能」とは過去の経験や学習から得た知識を基に、現在の情報や状況に対処する能力で60歳でピークを迎えますが、その後も高く維持され80歳を過ぎても殆どおとろえないと言われています。ロータリーは先輩方の結晶性知能から湧き出る英知を伝授して頂き、またそれを後輩に伝えていく場だと思っています。そこで今回は高山西ロータリーの英知である伊藤松寿さんにお話しを伺いたいと思います。伊藤さん宜しく願い致します。



伊藤 松寿

本日は、ニコニコボックスの田中晶洋委員長のご依頼でスピーチをさせていただきます。

何をお話してよいのかと思いましたが、きしくも、本年は、当高山西ロータリークラブの創立50周年ということで当クラブの創立にかかわり、その後、初代、二代、三代の会長をつとめさせて頂いた父・伊藤松太郎について「父の背中」などという題を勝手につけさせて頂いてお話をさせていただきます。

よく、「子供は親の背中を見て育つ」といわれますが、私にとって父の背中はあまりに大きく、強力で、背中を見てというより、こうべを垂れて、足元をやっとで見てついてきたように思います。

父・松太郎は、伊藤新次郎の二男として明治34年6月17日、桐生町で生まれました。西暦でいうと1901年生まれです。大正11年富山薬専を卒業し、高山町議を経て昭和11年高山市議に当選。同議長に選ばれ岐阜県方面委員・調停委員・軍事保護院傷痍軍人精神指導講師を務め、岐阜県薬剤師会副会長、日本薬剤師会議員をする中、高山市市事・兵事課長・厚生各課長をつとめました。このあたりまでが戦前のことであつたかと思います。

戦後は、戦時中に薬剤中尉として応召、中支に従軍し兵事課長などを務めたため、公職追放にあいました。その後、追放解除により、高山商工会議所議員、飛騨医薬品商業協同組合長、岐阜県選挙管理委員・同委員長を致しました。

例会報告

昭和30年4月以来、2回に亘り岐阜県議会議員に当選させて頂きました。その間、県監査委員、飛越地域地方総合開発審議会委員に就任しました。全国神社総代会理事、岐阜県神社総代会副会長もつとめました。叙勲関係では、従七位勲五等を昭和47年に受けました。趣味は、刀剣書画骨董の収集、剣道は5段ということになっておりました。

昭和39年の県議会選挙においては悲願の3選ならず、落選をいたしました。それ以降、公職が少し少なくなりかけたころ、隣の高山印刷の住 二郎さんをはじめとして高山ロータリークラブの複数のみなさんから、お誘いがあり新クラブの結成へ向かっていったのだらうと思います。

それでは、なにゆえに、父・松太郎は、ロータリークラブの結成を心を決めたのでしょうか。生前、父に聞いたこともなかったもので、事実をはっきりしません。ただ、今、考えるに父がロータリークラブ対して心を動かされたのは、次の2点だったらうと思います。

その一つは、ロータリーは、職業を通じての社会奉仕をするということ、もう一つは「四つの誓い」現行は「四つのテスト」にあったと思います。

昭和5年、現在地において「伊藤松太郎薬局」を開局いたしました。当時は屋号をつけるのが常で、自分の名前の一文字をとり「松屋 伊藤松太郎薬局」と称し、昭和・平成の今日までなんとか創業85周年を迎えるにいたりました。

日々、お客様の健康相談に応じ、病気に負けない体力づくりを説き、薬学的知識を駆使してこんこんと説明しておりました。父にとっては、これこそが「職業奉仕」だと感じえたことではなかったかと思えます。

もう一つ、昭和23年に社団法人日本薬局協励会に入会し、その会で、いつも会合の際、唱和していた「私の信念」の5か条が「四つのテスト」に通じるものだと感じたのではないかと思います。

- その「私の信念」とは、
1. 自信のある薬を差し上げたか
 2. 本当に親切であったか
 3. 十分に説明して差し上げたか
 4. 満足してかえられたか
 5. 努力に不足はなかったか

というものです。四つのテストと文脈は違いますが、何か一脈通じるものが、私も感じます。

最後に、父が処世訓としておりました「水五訓」をお話しして終わりにしたいと思います。

「水五訓」の出典は、豊臣秀吉の知恵袋といわれた黒田官兵衛（黒田如水）の教えといわれております。父は、父なりに、「水」というものを通して、人間の生き方を教えてくれるものだと思っていたと考えます。

水 五 訓

1. 常に進路を求めてやまざるものは水なり
1. 自ら活動し、他を働かしむものは水なり
1. 障害に遇えば益々その勢いを増すものは水なり
1. 自ら清くして他の汚れを洗い、清濁併せ容るゝの雅量あるは水なり
1. 注いでは大洋となり、発しては蒸気となり、雲となり、雨となり雪と変じ、霰と化し、凍っては玲瓏たる鏡となり然もその性を失わざるものは水なり

<ニコニコボックス>

●門前 庄次郎さん

本日は古橋会長がお休みなので替わりを務めさせていただきます。宜しくお願いします。

●長瀬 達三さん

家内の誕生日にお花をいただきました。有難うございました。

●黒木 正人さん

前回・前々回と出張が重なりお休みしました。11月の3連休、娘が彼氏を連れてきたので高山カントリーで3人でゴルフを楽しみました。そしてその夜遂に二人が来年結婚するという話になりめでたしめでたし。その場には何故か井上さん御夫婦も同席され、あたたかいエールをいただきました。娘ももう31歳なので親としてホッとしたりと時でした。

●伊藤 松寿さん

本日スピーチをさせていただきます。拙い話ですがよろしくお願い致します。

●田中 晶洋さん、遠藤 隆浩さん、田邊 淳さん、下屋 勝比古さん

本日はニコニコ委員会担当例会です。スピーカーは伊藤松寿さんです。お名前だけでも正月が来たような伊藤さんのお話しを楽しみにしています。

